

吸入の手順書 (pMDI)

薬剤名：フルタイドエア―[®]、アドエアエア―[®]、オルベスコ[®]、キュバール[®]、フルティフォーム[®]、メプチンエア―[®]、メプチンキッドエア―

1日2回 / 1回__吸入または発作時1回__吸入
毎日決まった時間・医師の指示通りに吸入します。

① ② ③ <input type="checkbox"/>	準備	吸入補助器具が付いていることを確認する。 カウンターで残量を確認する。 キャップの左右を持って、はずす。 吸入口が下になるように上下を持って、5回程度よく振る。	
④ <input type="checkbox"/>	息吐き	息をゆっくりと最後まで吐き出す。	
⑤ <input type="checkbox"/>	吸入	吸入口をくわえ、息をゆっくり(5~6秒)吸い込みながら、レバーを押す。	
⑥ <input type="checkbox"/>	息止め	吸入器を口から離して、5秒以上息を止める。	
⑦ <input type="checkbox"/>	息吐き	ゆっくりと口か鼻から息を吐く。	

①～⑦を必要な回数繰り返す。
吸入間隔は1分間あけること。

⑧ <input type="checkbox"/>	うがい	ガラガラうがいとブクブクうがいを3回ずつ行う。1回5秒以上のうがいを心がける。	
-------------------------------	-----	---	--

注意するポイント

- 初回のみ吸入の前準備があります。メプチン[®]、キュバール[®]は空打ちを計2回、オルベスコ[®]は計3回、アドエアエア―[®]、フルティフォーム[®]は計4回行いましょう。
- 空打ちする際は、薬が目に入らないよう気を付けましょう。
- 吸入器の持ち方に注意しましょう。ポンベは上向きで垂直に持ちましょう。
- 残数カウンターがある場合は、残量の確認を指差確認喚呼しましょう。
- 吸入前の息吐きと吸入後の息止めは、無理のない程度で大丈夫です。
- 吸入する際は、姿勢を正しましょう(背筋を伸ばすこと)。
- 吸入直前に必ず5回程度振りましょう(薬と噴霧ガスが分かれているため)。
- 薬剤の噴霧と吸入タイミングを合わせましょう。吸入速度が速すぎるとうまく吸入できません。草原で深呼吸するようなイメージで5-6秒かけてゆっくりと深く吸いましょう。
- 吸入後はカバーをしましょう。
- 吸入薬の副作用対策の基本は「うがい」です。吸入後のうがいを習慣付けましょう。